

狭山市自治会連合会
平成16年度の役員が決まりました。
1年間、よろしくお願いします。
(敬称略)

市連合役員
会長三ツ木住男 副会長吉田仁平、
緒方栄一 幹事長郡司掛信夫 顧問
片桐伸夫

各地区連合会長
入間川若津昭 入間仲達二 堀兼照
沼善海 奥富郡司掛信夫 柏原吉田
仁平 水富緒方栄一 新狭山三ツ木
住男 狭山台井上守衛

問合せ自治振興課へ内線2513



わかるかな？今月の写真クイズ

写真は、今月の広報さやまに掲載してある写真の一部を拡大したものです。何ページの何の写真でしょうか？

解答をお寄せいただいた正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課宛お送りください。
締め切り6月30日(当日消印有効)



5月10日号の答え

8ページのひとまち写真館、都市緑化植物園で開催された「洋らんの手入れ」根の部分の写真でした。



表紙の写真

5月23日(日)新緑が萌える狭山稻荷山公園で、全国一斉「あそびの日」ウォークラリー大会inさやま・いるまが開催されました。時折、小雨が降るあいにくの天候でしたが、家族連れや仲間同士など103チーム・428名が参加。コマ地図を頼りにコースを歩きながら、自分の住むまちの新たな魅力を発見しました。

池原 昭治の

さやまの尔会本

第109話



川の呼び名

北入曾を流れる不老川は、伝説の川としとらずがわ」として、あまりにも有名です。この川と平行して仲良く流れる小さな川があります。これらを土地の人たちは、古来より「親子川」と呼んで親しんできました。この二つの川には、珍しくたくさんさんの呼び名があります。

不老川は、水源の瑞穂町あ

たりではとしとらず」と呼び、

「かわ」を使いません。地質学の本によりますと、武蔵野台地を流れていることから、まずは「古多摩川」として名を知られ、その後「不越川」と呼ばれました。また、堀兼あたり「伊豆堀」などとも呼ばれたこともあり、さらに入曾あたりでは、一番大きな川として「大川」とも呼ばれます。

一方、小さな川は、といいま

すと、「小川」……

不老川と親子川として呼ばれていても、川にはありません。

この小さな川はほかにも、「末無川」「逃水」と呼ばれたこともあり、最近では古い文献にもとづいて、入曾用水とも呼ばれ、入曾あたりの人たちの生活用水として使われてきたいきさつが、現地の解説板に伝えられています。

